

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
2	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正	<p>Ⅱ 基本姿勢</p> <p>(2) 「総合戦略」の推進 (中略)</p> <p>・「地方創生に関する徳島県連絡会議」による情報共有や、相談支援体制(カウンターパート)の積極的な活用により、市町村との連携強化を図る。</p>	<p>Ⅱ 基本姿勢</p> <p>(2) 「総合戦略」の推進 (中略)</p> <p>・<u>地方創生の事業展開に必要となる国の「地方創生関連交付金」をはじめとする支援「地方創生版・三本の矢」を最大限活用するべく、「地方創生に関する徳島県連絡会議」の開催や、「カウンターパート方式」による連絡相談体制により、情報共有や連絡を密にするなど、きめ細やかな支援を実施し、市町村との連携強化を図る。</u></p>	政策	
6	<p>主な重要業績評価指標(KPI)の修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速</p> <p>①移住交流の推進 (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標(KPI) (中略)</p> <p>■デュアルスクールのモデル化：H30試行(一) (中略) (具体的な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・移住・交流情報発信強化事業(H26.2月補正) ・「四国の右下」若者創生事業(H26.2月補正) ・航空路線を活用した地方創生支援事業(H26.2月補正) ・とくしまで「住む」「働く」「繋がる」集落再生事業(H27当初、H28当初) ・農山漁村(むら)の仕事・暮らし体験支援事業(H27当初) ・「とくしま空の道」ネットワーク育成強化事業(H27.6月補正) ・「住んでみんなで徳島で！移住相談センター」設置事(H27.9月補正) ・日本創生のための将来世代応援知事同盟共同事業(H27.9月補正) (中略) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業(H27.2月補正、H28当初) (中略) ・「とくしま回帰人材」活用事業(H28当初) <p>(・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速</p> <p>①移住交流の推進 (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標(KPI) (中略)</p> <p>■デュアルスクールのモデル化：H29試行(一) (中略) (具体的な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とくしまで「住む」「働く」「繋がる」集落再生事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業(H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・「とくしま回帰人材」活用事業(H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・<u>とくしま阿波おどり空港賑わい創出事業(H28当初、H29当初予定)</u> ・<u>「とくしま回帰」加速化支援交付金(H29当初予定)</u> ・<u>「行こう！魅力実感に！」とくしま回帰」加速事業(H29当初予定)</u> ・<u>「四国の右下」ふるさと回帰促進事業(H29当初予定)</u> ・<u>「地域居住を加速する「デュアルスクール」実証事業(H29当初予定)</u> 	政策 県土 南部 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
7	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）の修正</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （ア）住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速</p> <p>②多様な人材環流 （中略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナル人材をはじめ、若年者、中高年齢者、UIJターン希望者等の大都市圏からの就業を促進するため、雇用関連サービスをワンストップで提供する「とくしまジョブステーション」等を中心とした支援を強化する。 <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■プロフェッショナル人材の正規雇用数（5か年の累計）：25人（-）</p> <p>（具体的な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゆかりの徳島里帰り応援事業（H26.2月補正） ・攻めの「UIJターン」獲得促進事業（H26.2月補正） ・とくしまジョブステーション運営費（H27当初、H28当初） ・徳島型CCRC構築推進事業（H27.9月補正） （中略） ・「ゆかりの徳島」回帰推進事業（H28当初） <p>（・追加）</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （ア）住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速</p> <p>②多様な人材環流 （中略）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロフェッショナル人材をはじめ、若年者、中高年齢者、UIJターン希望者等の大都市圏からの就業を促進するため、雇用関連サービスをワンストップで提供する「とくしまジョブステーション」や、<u>プロフェッショナル人材戦略拠点</u>等を中心とした支援を強化する。 <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■<u>プロフェッショナル人材戦略拠点における成約件数：15件</u> <u>（-）</u></p> <p>（具体的な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とくしまジョブステーション運営費（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・「ゆかりの徳島」回帰推進事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・<u>人材還流促進事業（H29当初予定）</u> ・<u>プロフェッショナル人材確保支援費（H29当初予定）</u> 	保健 商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
8	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速 ③農林水産業にチャレンジする新規就業者の拡大 <農業> (中略) ・本県への移住や定住による農業の担い手の確保・定着を図るため、就農希望者に対する現地見学ツアーの開催、就農実践研修時の所得支援、農地・農業用機械・住居等に関する情報を収集し希望者に提供する体制の構築、就農開始時や経営発展時に必要となる農業用機械・施設等をリースする制度の創設を行う。</p> <p><林業> ・県産材の増産を図る「新次元林業プロジェクト」により、新たな雇用創出や若者の定住化を図るため、即戦力となる林業技術者を育成する「とくしま林業アカデミー」を平成28年度に開講する。 ・豊富な森林資源の利用と森林の適正な管理を担う人材の育成・確保を図るため、県有林を活用し、次代を担う高校生や大学生等の体験林「フォレストキャンパス」を創設する。</p> <p>(中略) <水産業> ・次代を担う漁業者の育成・確保を図るため、「徳島県漁業人材育成プログラム」に基づく研修や実習、インターンシップを実施するとともに、新規就業者の生活支援のための給付金事業をモデル的に実施する。 (・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速 ③農林水産業にチャレンジする新規就業者の拡大 <農業> (中略) ・本県への移住や定住による農業の担い手の確保・定着を図るため、就農希望者に対する現地見学ツアーの開催、就農実践研修時の所得支援、農地・農業用機械・住居等に関する情報を収集し希望者に提供する体制の構築を行う。</p> <p><林業> ・「新次元林業プロジェクト」による県産材の増産を図るため、即戦力となる林業技術者を育成する「とくしま林業アカデミー」を平成28年度に開講し、1年間の就業研修を行うことにより、経験の無い若者やUIJターン者の新規就業を容易にすることで、増産の中核となる人材の確保を推進する。</p> <p>・豊富な森林資源の利用と森林の適正な管理を担う人材の育成・確保を図るため、県有林を活用し、次代を担う高校生や大学生等の体験林「フォレストキャンパス」を創設し、新規就業者の裾野の拡大を推進する。</p> <p>(中略) <水産業> ・次代を担う漁業者の育成・確保を図るため、「徳島県漁業人材育成プログラム」に基づく研修や実習を実施するとともに、新規就業者の生活支援のための給付金事業をモデル的に実施する。 ・「とくしま漁業就業マッチングセンター」を開設し、就業希望者と漁協とのマッチングを集中的に行うとともに、誰もが漁業を学ぶことができる「とくしま漁業アカデミー」を平成29年度に開講する。</p>	農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
8	<p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速 ③農林水産業にチャレンジする新規就業者の拡大 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■農林水産業新規就業者数 (5か年の累計) : 1,150人 (149人) (中略) (具体的な事業) ・農業するなら徳島で!就農研修支援事業 (H26.2月補正) ・青年漁業者就業給付金モデル事業 (H26.2月補正) ・県営林活用人材育成・交流促進事業 (H26.2月補正) (中略) ・林業インターンシップ「山武者塾」開催事業 (H27当初) ・「農林水産業」新たな担い手まるごと支援事業 (H27.6月補正) ・「とくしま林業アカデミー (仮称)」開講準備事業 (H27.6月補正) (中略) ・森の営業マン支援事業 (H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ア)住みたい・働きたい「とくしま回帰」の加速 ③農林水産業にチャレンジする新規就業者の拡大 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■農林水産業新規就業者数 (5か年の累計) : <u>1,487</u>人 (149人) (中略) (具体的な事業) (中略) ・森の営業マン支援事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) <u>・漁業人材確保・育成事業 (H28当初、H29当初予定)</u> <u>・とくしま林業アカデミー事業 (H28当初、H29当初予定)</u> <u>・「フォレストキャンパス」活用事業 (H28当初、H29当初予定)</u> <u>・林業技術者育成対策事業 (H28当初、H29当初予定)</u> <u>・農業人材育成事業 (H28.2月補正予定)</u> <u>・次代を担う農業人材・経営体育成事業 (H29当初予定)</u> <u>・農業人材力強化総合支援事業 (H29当初予定)</u> <u>・漁業担い手対策総合支援事業 (H29当初予定)</u> <u>・進化する「山武者塾」林業体感事業 (H29当初予定)</u> <u>・きゅうりタウン構想“加速化”事業 (H29当初予定)</u></p>	農林南部	
9	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) を修正 (具体的な事業) を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (イ)「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ①企業の本社機能の誘致 ・本県への本社機能移転による経済の活性化と雇用機会の確保を図るため、企業立地補助制度を拡充する。 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) ■「成長分野」関連企業の本社機能誘致数 : 5社 (-) (具体的な事業) ・成長関連産業集積促進事業 (H26.2月補正) ・企業立地促進事業費補助金 (H27当初、H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (イ)「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ①企業の本社機能の誘致 ・本県への本社機能移転による経済の活性化と雇用機会の確保を図るため、<u>企業の「エンカル消費・推進部門」を対象に加えるなど</u>、企業立地補助制度を拡充する。 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) ■<u>本県へ</u>の本社機能誘致数 : 5社 (-) (具体的な事業) ・企業立地促進事業費補助金 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) <u>・戦略的企業誘致強化事業 (H29当初予定)</u></p>	商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
9	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加（具体的な事業）を追加</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （イ）「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ②政府関係機関の地方移転に挑戦 ・東京一極集中を是正し、本県への「ひと」の流れを加速するため、政府関係機関の地方移転に係る提案募集に呼応し、本県の地方創生に資する機関の誘致に挑戦する。 （中略） iv 平成28年度に創設される徳島大学「生物資源産業学部」と連携した「アグリサイエンスゾーン」の構築</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加） （具体的な事業） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （イ）「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ②政府関係機関の地方移転を推進 ・平成28年9月1日に国が決定した「政府関係機関の地方移転にかかると今後の取組」に明記され、徳島県に平成29年度開設される「消費者行政新未来創造オフィス（仮称）」の機能が十分に発揮できるよう、受入環境整備から活動に至るまで、挙県一致で全面的にサポートする。 ・併せて、「東京一極集中の是正、ひいては日本創成の突破口を徳島から」との認識のもと、消費者目線・現場主義に立ち、「新次元の消費者行政・消費者教育」を展開するとともに、新オフィス設置という好機を活かした「働き方改革」の実現や「企業の本社機能移転」の促進につなげていく。 ・このような取組みを県を挙げて、戦略的に展開することにより、国の「3年後の検証・見直し」において、「消費者庁、消費者委員会、国民生活センター」の「徳島への全面移転の実現」を図る。 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■「消費生活センター」の設置市町村数：24市町村（9市町村） （具体的な事業） （中略） ・消費者庁と連携した「新次元」の消費者施策展開事業（H29当初予定） ・「消費者行政新未来創造オフィス」受入事業（H29当初予定） ・「新次元の消費者行政」体感！本社機能移転促進事業（H29当初予定）</p>	危機政策	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
10	<p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (イ)「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ③サテライトオフィスのさらなる展開 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■サテライトオフィス進出地域の拡大: 8市町村(4市町) (中略) (具体的な事業) (中略) ・とくしまで「住む」「働く」「繋がる」集落再生事業(H27当初、H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (イ)「とくしま回帰」を呼び込む拠点機能の強化 ③サテライトオフィスのさらなる展開 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■サテライトオフィス進出地域の拡大: <u>市町村の半数</u>(4市町) (中略) (具体的な事業) (中略) ・とくしまで「住む」「働く」「繋がる」集落再生事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・<u>サテライトオフィス新次元展開事業(H29当初予定)</u> ・<u>集落再生「とくしまモデル」創出事業(H29当初予定)</u> ・<u>「とくしま回帰」加速化支援交付金(H29当初予定)</u> ・<u>「四国の右下」サテライトオフィス誘致“右上がり”事業(H29当初予定)</u></p>	政策南部	
11	<p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ウ)若者の「とくしま回帰」を生み出す大学等の活性化 ①大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) ■大学サテライトオフィス設置箇所数: 12箇所(3箇所) (中略) (具体的な事業) ・大学連携・地方創生推進事業(H26.2月補正) ・県南地域づくりキャンパス事業(H27当初、H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり (ウ)若者の「とくしま回帰」を生み出す大学等の活性化 ①大学と地域の連携による「知のフィールド」の拡大 (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) ■大学サテライトオフィス設置箇所数: <u>1.5</u>箇所(3箇所) (中略) (具体的な事業) ・県南地域づくりキャンパス事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・<u>大学連携・地方創生人材育成支援事業(H29当初予定)</u></p>	政策南部	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
11, 12	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加 （具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （ウ）若者の「とくしま回帰」を生み出す大学等の活性化 ②若者の地元定着促進 （中略） ・県内へのUターン就職を促進するため、本県からの進学者が多い関西圏の大学（就職支援協定締結大学：H26・8大学）の学生の県内企業へのインターンシップの促進を図る。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加） （中略）</p> <p>（具体的な事業） ・大学連携・地方創生推進事業（H26.2月補正） ・「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業（H27.12月補正） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標1】新しい人の流れづくり （ウ）若者の「とくしま回帰」を生み出す大学等の活性化 ②若者の地元定着促進 （中略） ・県内へのUターン就職を促進するため、本県からの進学者が多い関西圏の大学（就職支援協定締結大学：H28・10大学）の学生や、東京圏在住の大学生と、県内企業等のインターンシップの促進を図る。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） <u>■奨学金返還支援制度（全国枠）の助成候補者認定数：100人</u> <u>（一）</u> （中略） （具体的な事業） ・「とくしま回帰」加速・産業人材支援事業（H27.12月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>） （中略） <u>・地方創生インターンシップ推進事業（H29当初予定）</u></p>	政策商工	
13	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり 《基本的方向》 （中略） ○もうかる農林水産業の実現に向け、徳島大学「生物資源産業学部」の創設を起爆剤に、産学官連携による6次産業化を推進するとともに、「とくしまブランド」のプレミアム化による海外市場への展開を加速する。 ○「訪日外国人2000万人時代」に向けた誘客を図るため、三大国際スポーツ大会※を見据えた情報発信や、Wi-Fi環境や多言語表記の整備、地域資源を活用したストーリー性のある観光ルート・メニューづくり、世界遺産登録を目指した取組みなどにより、戦略的な観光誘客を推進する。</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり 《基本的方向》 （中略） ○もうかる農林水産業の実現に向け、徳島大学「生物資源産業学部」の創設を起爆剤に、産学官連携による6次産業化を推進するとともに、「とくしまブランド」の<u>海外市場への展開のための課題に的確に対応し、海外市場の販路開拓を加速させることで、農林水産業の活性化を推進する。</u> ○「訪日外国人4000万人時代」に向けた誘客を図るため、三大国際スポーツ大会※を見据えた情報発信や、Wi-Fi環境や多言語表記の整備、地域資源を活用したストーリー性のある観光ルート・メニューづくり、世界遺産登録を目指した取組みなどにより、戦略的な観光誘客を推進する。</p>	農林商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
13, 14, 15	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加目標の上方修正</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ①「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 （中略） ・「全国屈指の光ブロードバンド環境」を活かし、スーパーハイビジョン（4K8K）を核とした新たな産業集積に向け、全国初となる「4Kアワード」を平成27年度から開催するほか、全国に先駆けた「4Kエリア試験放送」の実施、芸術性の高い「次世代プロジェクションマッピング」の制作や「4Kライブ中継」などにより、「4K先進地・徳島」を加速させる。 （中略） （・追加）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加） ■LED新製品開発支援件数（累計）：105件（52件） （■追加）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ①「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 （中略） ・「全国屈指の光ブロードバンド環境」を活かし、スーパーハイビジョン（4K8K）を核とした新たな産業集積に向け、全国初となる「4Kアワード」を平成27年度から開催するほか、全国に先駆けた「4Kエリア試験放送」の実施、芸術性の高い「次世代プロジェクションマッピング」の制作や「4Kライブ中継」などにより、「4K先進地・徳島」を加速させる。<u>また、大鳴門橋架橋記念館を改修し、4K映像を上映できる「360度4Kシアター」等を整備する。</u> （中略） <u>・徳島ならではの雇用を創造し、「ひと」と「しごと」の好循環を通じた「とくしま回帰」を加速するため、「新成長戦略産業分野（新素材関連、健康・医療関連、地域資源関連）」に挑戦する本県のものづくり企業等にターゲットを絞って総合的・体系的に支援する。</u> 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） <u>■高機能素材活用コンソーシアム参画企業の新規雇用者数：6人（-）</u> <u>■高機能素材活用製品の試作品数：10個（-）</u> <u>■「とくしま高機能素材活用コンソーシアム」の参画機関数：65機関（H28：50機関）</u> <u>■LED新製品開発支援件数（累計）：155件（52件）</u> <u>■LED応用製品の海外市場開拓数（累計）：12か国（-）</u> <u>■大鳴門橋架橋記念館の入場者数：11.5万人（H27：8.8万人）</u> <u>■大鳴門橋架橋記念館等の利用料収入：6,300万円（H27：4,200万円）</u></p>	商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
15	<p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ①「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 (中略) (具体的な事業) ・とくしま4K放送実証実験事業(H26.2月補正) ・成長関連産業集積促進事業(H26.2月補正) ・光ブロードバンド王国魅力発信事業(H26.2月補正) ・外資系企業対日投資促進事業(H26.2月補正) ・地方大学を活用した地域の「稼ぐ力」創出事業(H26.2月補正) ・情報通信関連産業立地促進費補助金(H27当初、H28当初) ・LED応用製品普及加速化事業(H27当初、H28当初) ・健康・医療クラスターステージアップ事業(H27当初、H28当初) (中略) ・光ブロードバンド環境活用事業(H27.6月補正) (中略) ・あわ文化未来展望事業(H27当初、H27.6月補正) ・LEDバレイ徳島・ワールドステージ推進事業(H27.2月補正、H28当初) ・徳島型ヘルスケア産業創出モデル事業(H28当初) (中略)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ①「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 (中略) (具体的な事業) ・情報通信関連産業立地促進費補助金(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・LED応用製品普及加速化事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・健康・医療クラスターステージアップ事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・LEDバレイ徳島・ワールドステージ推進事業(H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・徳島型ヘルスケア産業創出モデル事業(H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略)</p>	商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
15	(具体的な事業)を 追加	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ① 「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 (中略) (具体的な事業) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ① 「2つの光+α」がリードする地域イノベーションの加速 (中略) (具体的な事業) ・<u>とくしま新未来雇用創造プロジェクト (H28.6月補正、H29当初予定)</u> ・<u>「LED×藍」海外展開推進事業 (H28.11月補正、H29当初予定)</u> ・<u>工業技術センター基盤強化事業 (H28.2月補正予定)</u> ・<u>大鳴門橋架橋記念館魅力アップ事業 (H28.2月補正予定)</u> ・<u>とくしまクリエイティブ産業育成プロジェクト事業 (H29当初予定)</u> ・<u>徳島IoT利活用推進実証事業 (H29当初予定)</u> ・<u>企業立地促進事業費補助金 (H29当初予定)</u> ・<u>戦略的企業誘致強化事業 (H29当初予定)</u> ・<u>ふるさとクリエイティブ・SOHO事業者誘致事業補助金 (H29当初予定)</u> ・<u>ロボット関連産業創出事業 (H29当初予定)</u> ・<u>高機能素材関連産業創出事業 (H29当初予定)</u></p>	商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
16	(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ②企業の成長ステージに応じた切れ目のない支援 (中略) (具体的な事業) ・にし阿波・特産品魅力アップ推進事業 (H26.2月補正) ・にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業 (H26.2月補正、H28当初) ・創業促進・あったかビジネス支援事業 (H27当初、H28当初) ・ものづくり産業「創造力」総合支援事業 (H27当初、H28当初) ・「とくしま県産品振興戦略」推進事業 (H27当初、H27.2月補正、H28当初) ・世界へ飛躍!県内企業グローバル展開支援事業 (H27当初、H27.6月補正、H28当初) ・とくしま経営塾「平成長久館」事業 (H27当初、H28当初) ・「地方創生」に向けた海外展開事業 (H27.6月補正) (中略) ・中小企業の「稼ぐ力」サポート事業 (H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ②企業の成長ステージに応じた切れ目のない支援 (中略) (具体的な事業) ・にし阿波・地域連携ビジネス創出支援事業 (H26.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・創業促進・あったかビジネス支援事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・ものづくり産業「創造力」総合支援事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・「とくしま県産品振興戦略」推進事業 (H27当初、H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・世界へ飛躍!県内企業グローバル展開支援事業 (H27当初、H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・とくしま経営塾「平成長久館」事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・中小企業の「稼ぐ力」サポート事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・「阿波藍」魅力発信事業 (H28.9月補正、<u>H29当初予定</u>) ・ものづくり企業海外展開支援事業 (H29当初予定) ・東京利ビッパに向けた「阿波藍」発信事業 (H29当初予定) ・「17食博覧会・大阪」阿波ふうど発信事業 (H29当初予定) ・「徳島県産品」魅力アップ支援事業 (H29当初予定)</p>	商工西部	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
17, 18	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) ・農林水産業の成長産業化を支える技術開発や人材育成を推進するため、新たに創設される徳島大学「生物資源産業学部」をはじめとする高等教育機関や産業界との連携を強化した「アグリサイエンスゾーン」の構築を図る。 (中略) ・大筋合意に至ったTPPについて、「徳島県TPP対応基本戦略」に基づき、本県農林水産業の「強み」を活かした「攻め」の対策と、小規模経営体・産地の維持に向けた「守り」の対策を推進する。 <農業> (中略) (・追加) (中略) (・追加) (中略)</p> <p><水産業> ・生産性・収益性の高い「もうかる水産業」の実現を図るため、本県の海域特性を踏まえて策定する「とくしま水産創生ビジョン」に基づき、新たなブランド水産物の創出に向けた研究開発を加速するとともに、戦略的なブランドPR活動の展開や、異業種とのコラボによる新商品開発を通じた販売力の強化に取り組む。 (中略)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) ・農林水産業の成長産業化を支える技術開発や人材育成を推進するため、新たに創設された徳島大学「生物資源産業学部」をはじめとする高等教育機関や産業界との連携強化により「アグリ」「マリン」「フォレスト」3分野のサイエンスゾーンを拠点とし、新技術の開発や人材育成を推進する。 (中略) ・「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」に基づき、本県農林水産業の「強み」を活かした「攻め」の対策と、小規模経営体・産地の維持に向けた「守り」の対策を推進する。 <農業> (中略) ・国内市場に加え、海外市場を獲得することが農林水産業の未来を切り拓くことにつながるため、政府が掲げる輸出額1兆円の早期達成という目標に合わせて、本県農林水産業者・食品事業者や行政が一体となり、輸出拡大に向けた取組みを進める。 (中略) ・農林水産業のもうかる成長産業化に向け、「とくしまブランド推進機構」による生産、流通、販売の総合的な支援を一体的に行い、「農産物の生産拡大」と「農業者の所得向上」を目的に活動を図る。 (中略)</p> <p><水産業> ・生産性・収益性の高い「もうかる水産業」の実現を図るため、本県の海域特性を踏まえて策定した「とくしま水産創生ビジョン」に基づき、新たなブランド水産物の創出に向けた研究開発を加速するとともに、戦略的なブランドPR活動の展開や、異業種とのコラボによる新商品開発を通じた販売力の強化に取り組む。 (中略)</p>	農林	

「vs東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
18, 19	<p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加 （具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■追加 （中略） ■追加 （具体的な事業） ・「アグリサイエンスゾーン」創出事業（H26.2月補正） ・とくしまの「食」マーケティング強化事業（H26.2月補正） ・次世代「園芸産地」創生事業（H26.2月補正） ・とくしま木育交流推進事業（H26.2月補正） ・「新鮮 なっ！ とくしま」号展開事業（H27当初） ・トップブランド育成事業（H27当初） ・規模拡大による「もうかる農業」サポート事業（H27当初、H28当初） ・「農畜水産物海外輸出チャレンジサポート」事業（H27当初） （中略） ・漁業生産力強化・整備事業（H27.6月補正） ・まるごとクールトクシマ発信事業（H27.6月補正） ・県産材増産強化支援事業（H27.6月補正） ・「農林水産業」新たな担い手まるごと支援事業（H27.6月補正） ・農林水産オープンイノベーション推進事業（H28当初） ・vs東京！「とくしまブランドギャラリー（仮称）」開設事業（H28当初） ・とくしまブランド推進機構発進事業（H28当初） ・チャレンジ産地構造改革事業（H28当初） （中略） ・広域営農団地農道整備事業（H28当初） ・森林基盤整備事業（H28当初）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■「阿波牛」出荷頭数：2,900頭（2,100頭） （中略） ■新たなイノベーション創出による農林水産物の産出額：93億円（一） ■とくしまブランド推進機構の関与した販売金額：25億円（一） （具体的な事業） ・規模拡大による「もうかる農業」サポート事業（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・県産材増産強化支援事業（H27.6月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>） ・農林水産オープンイノベーション推進事業（H28当初、<u>H28.2月補正予定、H29当初予定</u>） ・vs東京！「とくしまブランドギャラリー」開設事業（H28当初） ・「とくしまブランド推進機構」発進事業（H28当初） ・チャレンジ産地構造改革事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・広域営農団地農道整備事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・森林基盤整備事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>）</p>	農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
19.20	(具体的な事業)を 追加	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) (具体的な事業) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) (具体的な事業) (中略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>水域環境保全創造事業費(藻場) (H28当初)</u> ・ <u>とくしま海岸漂着物等地域対策推進事業 (H28当初)</u> ・ <u>漁業生産力強化・支援事業 (H28当初)</u> ・ <u>次世代木材戦略対策事業 (H28当初)</u> ・ <u>先駆的木造公共施設整備事業 (H28当初)</u> ・ <u>住みたい「徳島すぎの家」づくり支援事業 (H28当初)</u> ・ <u>とくしま木づかい運動推進事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>農林水産物の増産や販売力強化を支える研究開発事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>農山村未来創造事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>県産材生産・供給システム推進事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>森林環境保全整備事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>県単独林業生産等支援事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>徳島すぎブランド材販売促進事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>「農畜水産物海外輸出チャレンジサポート」事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>コメ・加工品輸出拡大事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>林業機械サポートセンター事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>トップブランド推進事業 (H28当初、H29当初予定)</u> ・ <u>競争力強化に向けた革新的技術開発推進事業 (H28. 6月補正、H28. 11月補正)</u> ・ <u>栽培漁業NEXTプロジェクト (H28. 2月補正予定)</u> ・ <u>「知」と「技」の未来創造拠点整備事業 (H28. 2月補正予定)</u> ・ <u>高品質・高機能化による新たな価値創出プロジェクト推進事業 (H28. 2月補正予定)</u> ・ <u>「知」と「技」の拠点情報発信・交流事業 (H28. 2月補正予定)</u> 	農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
20	(具体的な事業)を追加	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) (具体的な事業) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ③もうかる農林水産業の推進 (中略) (具体的な事業) (中略) ・<u>オープンイノベーション加速化事業 (H28.2月補正予定)</u> ・<u>「先駆け!」とくしま水田農業対策展開事業 (H29当初予定)</u> ・<u>とくしまブランド産地リノベーション事業 (H29当初予定)</u> ・<u>「阿波とん豚」増産・流通システム確立事業 (H29当初予定)</u> ・<u>「Turn Table (とくしまブランドギャラリー)」魅力発信事業 (H29当初予定)</u> ・<u>「とくしまブランド推進機構」展開事業 (H29当初予定)</u> ・<u>機動力を活かした「阿波ふうど」PR展開事業 (H29当初予定)</u> ・<u>もっと木にして子育て支援事業 (H29当初予定)</u> ・<u>新次元県産材需要拡大事業 (H29当初予定)</u> ・<u>徳島すぎブランドエージェント活動推進モデル事業 (H29当初予定)</u></p>	農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
20, 21	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加・修正 目標の上方修正</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 （中略） ・新たに創設される徳島大学「生物資源産業学部」と連携した人材育成、商品開発、販路拡大などの取組みにより、6次産業化を推進する。 （中略） ・TPPによる対日関税の削減・撤廃を好機と捉え、本県の農林水産物等の輸出倍増・海外展開を図るため、「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」に基づき、プロモーションの強化や、相手国の輸出条件への対応、海外での「とくしま食材」の普及を推進する。さらには、「阿波地美栄（あわじびえ）」を含めた農林水産物・食品のハラール対応に取り組む。 ・阿波地美栄の販路拡大、海外展開を視野に入れた情報発信等による観光客・インバウンドの誘客を促進し、新たな地域資源として育成する。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加） （中略）</p> <p>■「阿波地美栄」取扱店舗数（累計）：23店舗（5店舗） （中略） ■県産木造住宅の輸出棟数（5か年の累計）：60棟（－） （中略）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ア）地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 （中略） ・新たに創設された徳島大学「生物資源産業学部」や市町村等と連携した人材育成、商品開発、販路拡大などの取組みにより、6次産業化を推進する。 （中略） ・本県の農林水産物等の輸出倍増・海外展開を図るため、「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」に基づき、プロモーションの強化や、相手国の輸出条件への対応、海外での「とくしま食材」の普及を推進する。 ・「ハラール認証」取得の支援や、「マーケティング」にいち早く取り組んできた優位性を継続・加速させるとともに、フェアの開催や展示会の出展等によりハラール市場での販路開拓を推進する。 ・「阿波地美栄」の販路拡大、海外展開を視野に入れた情報発信等による観光客・インバウンドの誘客を促進し、新たな地域資源として育成する。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■6次産業化法による「総合化事業計画」の売上増加額（累計）：5.8億円（0.7億円） （中略）</p> <p>■「阿波地美栄」取扱店舗数（累計）：31店舗（5店舗） （中略） ■県産木造住宅の輸出戸数（5か年の累計）：60戸（－） （中略）</p>	農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
21, 22	(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 (中略) (具体的な事業) ・農工商連携分野における次世代技術者養成事業 (H26.2月補正) ・「6次産業化課題解決プロジェクト」連携推進事業 (H26.2月補正) ・「輸出倍増」に向けた海外戦略拡大事業 (H27当初) ・農工商連携6次産業化プロジェクト事業 (H27.6月補正) ・県産木造住宅輸出システム構築事業 (H27.6月補正) ・「地方創生」に向けた海外展開事業 (H27.6月補正) ・6次産業化実践教育による地域プロフェッショナル人材育成事業 (H27.2月補正) ・「売れる商品づくり」トータル支援事業 (H28当初) ・ターゲット特性に応じた農林水産物等輸出拡大戦略事業 (H27.2月補正、H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア)地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 (中略) (具体的な事業) ・6次産業化実践教育による地域プロフェッショナル人材育成事業 (H27.2月補正、<u>H28当初</u>) ・ターゲット特性に応じた農林水産物等輸出拡大戦略事業 (H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・「売れる商品づくり」トータル支援事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) <u>・藍・食藍推進プロジェクト事業 (H28.9月補正)</u> <u>・6次化商品の新規マーケット参入等支援事業 (H28.2月補正予定)</u> <u>・「知」と「技」の未来創造拠点整備事業 (H28.2月補正予定)</u> <u>・農工商連携スマートものづくり推進事業 (H29当初予定)</u> <u>・世界へ発信!「阿波地美栄」魅力展開事業 (H29当初予定)</u></p>	商工 農林 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
22	(具体的な事業)を追加	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④ 6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 (中略) (中略) (具体的な事業) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (ア) 地域産業の未来に向けた競争力の強化 ④ 6次産業化・とくしまブランド海外展開の推進 (中略) (具体的な事業) (中略) ・ <u>6次化商品の販路開拓協同事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>さらなる深化！「平成29年度 徳島海外輸出の展開事業」(H29当初予定)</u> ・ <u>とくしま農林水産物輸出促進事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>6次産業化実践教育ステップアップ事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>「とくしま農林水産物等海外輸出戦略」推進事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>木になる海外販売実践モデル事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>五輪で飛躍！安2GAP・有機農産物拡大事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>とくしまこだわり農産物商品力強化対策事業 (H29当初予定)</u></p>	農林教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
23	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ① 「訪日外国人2000万人時代」に向けた取組み ・ 「訪日外国人2000万人時代」に向けた誘客を図るため、徳島ならではの魅力について、海外での展示会をはじめメディア等を活用した効果的な情報発信により徳島の知名度向上を図るとともに、Wi-Fi環境や多言語表記の整備、通訳人材の育成、「外国語サポートデスク」の設置、個人旅行者対応「多言語・多機能アプリ」を開発するなど、官民を挙げた受入環境の整備を行う。 ・ 訪日リピーターの多い台湾や、東南アジアのイスラム圏から誘客するため、台湾での徳島インディゴソックスと台湾の野球チームによる交流試合に合わせ、遍路、サイクリング等の観光セミナーや物産PR、ムスリム観光客向けHPの構築等、情報発信やプロモーション活動を行う。 (中略) ・ 2019年の「ラグビーワールドカップ2019」及び2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致、「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の競技会場誘致に向け、積極的な誘致活動を展開する。 ・ 「東京オリンピック・パラリンピック」を見据え、「阿波藍」「阿波人形浄瑠璃」「阿波おどり」「ベートーヴェン第九」の「あわ文化」四大モチーフ及びクラシック・ジャズ・邦楽など、音楽文化が息づくまちづくりの成果を生かした、徳島ならではの「文化プログラム」を創造し、関西が一体となって取り組む「関西文化プログラム(仮称)」の先駆けとして展開することで、関西広域連合の文化施策を牽引するとともに、交流人口の増加に取り組む。</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ① 「訪日外国人4000万人時代」に向けた取組み ・ 「訪日外国人4000万人時代」に向けた誘客を図るため、徳島ならではの魅力について、海外での展示会をはじめメディア等を活用した効果的な情報発信により徳島の知名度向上を図るとともに、Wi-Fi環境や多言語表記の整備、通訳人材の育成、「外国語サポートデスク」の設置など、官民を挙げた受入環境の整備を行う。 (中略) ・ 2019年の「ラグビーワールドカップ2019」及び2020年の「東京オリンピック・パラリンピック」のキャンプ地誘致、「関西ワールドマスターズゲームズ2021」の開催準備を進め、スポーツを通じた交流拡大を図る。 ・ 「東京オリンピック・パラリンピック」を見据え、「阿波藍」「阿波人形浄瑠璃」「阿波おどり」「ベートーヴェン第九」の「あわ文化」四大モチーフ及びクラシック・ジャズ・邦楽など、音楽文化が息づくまちづくりの成果を生かした、徳島ならではの「文化プログラム」を創造し、関西が一体となって取り組む「関西文化プログラム」の一つとして展開することで、関西広域連合の文化施策を牽引するとともに、交流人口の増加に取り組む。</p>	県民 商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
23, 24	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>目標の上方修正</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人2000万人時代」に向けた取組み (中略) ・県下全域にわたり交流人口を増加させるため、県南部ではアウトドアフィールドを活用した着地型旅行商品の提供や、「南阿波グルメ」の魅力アップを図るとともに、県西部では、「桃源郷のような別世界」と称された「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」のさらなるブランド観光地化に向け、アジアはもとより、アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパにおいて官民連携によるプロモーション活動を展開する。 ・「徳島県観光振興基本計画」に基づき、魅力的な誘客コンテンツの整備や効果的な情報発信、発地先での徳島旅行商品の造成支援などにより、個人旅行の誘客促進を図るとともに、ビジネス目的客の取り込み、さらには、訪日外国人2000万人時代に向けた取組みにより、国内外からの観光客・宿泊者数の増加による地域経済の活性化を図る。 (中略) ・関西広域連合、瀬戸内ブランド推進連合、四国ツーリズム創造機構といった広域エリアにおける連携のほか、時宜にかなった連携やテーマに応じた連携など、スケールメリットを活かした施策の推進を行うことにより、国内外に向け徳島の魅力を発信する。 (中略) (・追加) (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■関西での外国人延べ宿泊数：2,000万人 (793万人) (中略) ■瀬戸内7県の外国人延べ宿泊者数：360万人 (120万人) ■四国4県の外国人延べ宿泊者数：66万人 (22万人)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人4000万人時代」に向けた取組み (中略) ・県下全域にわたり交流人口を増加させるため、<u>県南部では、人材育成や外国人目線の観光マップを作成する等、インバウンド受け入れ体制の強化を図るとともに、アウトドアフィールドを活用した魅力体感ツーリズムを実施する。</u> <u>県西部では、</u>「桃源郷のような別世界」と称された「にし阿波～剣山・吉野川観光圏」のさらなるブランド観光地化に向け、アジアはもとより、アメリカ、オーストラリア、ヨーロッパにおいて官民連携によるプロモーション活動を展開する。 ・「徳島県観光振興基本計画」に基づき、魅力的な誘客コンテンツの整備や効果的な情報発信、発地先での徳島旅行商品の造成支援などにより、個人旅行の誘客促進を図るとともに、ビジネス目的客の取り込み、さらには、訪日外国人4000万人時代に向けた取組みにより、国内外からの観光客・宿泊者数の増加による地域経済の活性化を図る。 (中略) ・関西広域連合、<u>せとうち観光推進機構</u>、四国ツーリズム創造機構といった広域エリアにおける連携のほか、時宜にかなった連携やテーマに応じた連携など、スケールメリットを活かした施策の推進を行うことにより、国内外に向け徳島の魅力を発信する。 (中略) ・「<u>板東俘虜収容所関係資料</u>」について、<u>鳴門市に加え、ドイツ(ニーダーザクセン州、リュネブルク市)</u>と協力して、<u>ユネスコ「世界の記憶」(記憶遺産)登録を目指す。</u></p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■関西での外国人延べ宿泊数：<u>3,700</u>万人 (793万人) (中略) ■瀬戸内7県の外国人延べ宿泊者数：<u>600</u>万人 (120万人) ■四国4県の外国人延べ宿泊者数：<u>125</u>万人 (22万人)</p>	商工 南部 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
24, 25	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人2000万人時代」に向けた取組み (中略) (具体的な事業) ・クール徳島インバウンド推進事業 (H26.2月補正) ・新時代へ挑戦!観光宿泊推進事業 (H26.2月補正) ・国際スポーツ大会キャンプ地等誘致推進事業 (H27当初、H28当初) ・「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業 (H27当初、H28当初) ・コンベンション誘致促進事業 (H27当初、H28当初) ・外国人観光客倍増推進事業 (H27当初、H28当初) ・あわ文化未来展望事業 (H27当初、H27.6月補正) ・徳島阿波おどり空港旅客ターミナル機能向上事業 (H27.6月補正) ・「地方創生」に向けた海外展開事業 (H27.6月補正) ・v s 東京「おどる宝島!とくしま」キャンペーン事業 (H27.6月補正、H28当初) (中略) ・徳島阿波おどり空港機能強化事業 (H28当初) (中略) ・「にし阿波~剣山・吉野川観光圏」ブランド化促進事業 (H28当初)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人4000万人時代」に向けた取組み (中略) (具体的な事業) ・国際スポーツ大会キャンプ地等誘致推進事業 (H27当初、H28当初、H29当初予定) ・「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進事業 (H27当初、H28当初、H29当初予定) ・コンベンション誘致促進事業 (H27当初、H28当初、H29当初予定) ・外国人観光客倍増推進事業 (H27当初、H28当初、H29当初予定) ・v s 東京「おどる宝島!とくしま」キャンペーン事業 (H27.6月補正、H28当初、H29当初予定) (中略) ・徳島阿波おどり空港機能強化事業 (H28当初、H29当初予定) (中略) ・「にし阿波~剣山・吉野川観光圏」ブランド化促進事業 (H28当初、H29当初予定)</p>	商工 県民 県土 西部	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
25	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人2000万人時代」に向けた取組み (中略) (具体的な事業) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり (イ) 戦略的な観光誘客の推進 ①「訪日外国人 <u>4000万人</u>時代」に向けた取組み (中略) (具体的な事業) (中略)</p> <p><u>・徳島まるごと海外発信・観光誘客事業 (H28.6月補正)</u> <u>・「文化プログラム」徳島グレードアップ事業 (H28.9月補正)</u> <u>・東京オリ・パラ「文化プログラム」徳島ムーブメント事業 (H29当初予定)</u> <u>・魅力あふれる誘客コンテンツ創造事業 (H29当初予定)</u> <u>・周遊促進!徳島観光すいすい事業 (H29当初予定)</u> <u>・観光プロモーション強化事業 (H29当初予定)</u> <u>・めざせ新ゴールデンルート!とくしまインバウンド強化事業 (H29当初予定)</u> <u>・クルーズ客船「おもてなし徳島」戦略事業 (H29当初予定)</u> <u>・「四国の右下」観光誘客パワーアップ事業 (H29当初予定)</u> <u>・田舎で稼ぐ「もうかる農業」サポート事業 (H29当初予定)</u> <u>・「にし阿波・桃源郷」魅力発信事業 (H29当初予定)</u> <u>・ユネスコ「世界の記憶」(記憶遺産)チャレンジプロジェクト (H29当初予定)</u> <u>・いってみんなで「県民サロン(仮称)」事業 (H29当初予定)</u></p>	<p>県民 商工 県土 南部 西部 教育 監察</p>	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
25. 26. 27	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>目標の上方修正 主な重要業績評価指標（KPI）を追加</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （イ）戦略的な観光誘客の推進 ②「ひと」が集う大規模イベントの拡大 （中略） ・夏の「阿波おどり」に加え、春、秋の「阿波おどり」を充実させるとともに、練習風景等もPRして、年間を通した「阿波おどり」のフル活用に取り組み、国内外からの誘客を促進する。 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■「スマート回廊」年間体験者数：延べ8,000人（－） （■追加）</p> <p>（具体的な事業） ・とくしまデジタルアート推進事業（H26.2月補正） ・とくしまマラソン支援事業（H27当初、H28当初） ・とくしまアニメジャック事業（H27当初、H27.6月補正、H28当初） ・「v s 東京」実践事業（H27.6月補正） ・v s 東京とくしまにぎわい戦略事業（H27.6月補正、H28当初） ・「阿波おどり大絵巻2015“秋”」開催事業（H27.6月補正） ・「地方創生」に向けた海外展開事業（H27.6月補正） ・あわ文化未来展望事業（H27当初、H27.6月補正） （中略） ・「マチ★アソビ」海外情報発信事業（H27.2月補正） （中略） ・スマート回廊地域創造事業（H28当初） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （イ）戦略的な観光誘客の推進 ②「ひと」が集う大規模イベントの拡大 （中略） ・<u>春、夏の「阿波おどり」に加え、秋の「阿波おどり」の拡充、さらに春節期におけるインバウンドをターゲットにした「冬の特別公演」など、年間を通した「阿波おどり」のフル活用に取り組み、国内外からの誘客を促進する。</u> （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■「スマート回廊」年間体験者数：延べ<u>12,000人</u>（－） ■<u>文化の森総合公園文化施設入館者数：80万人（67万人）</u> ■<u>文化の森総合公園文化施設等の売上総額：110,000千円（41,000千円）</u></p> <p>（具体的な事業） ・とくしまマラソン支援事業（H27当初、H28当初、<u>H28.11月補正</u>） ・とくしまアニメジャック事業（H27当初、H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・v s 東京とくしまにぎわい戦略事業（H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・「マチ★アソビ」海外情報発信事業（H27.2月補正、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・スマート回廊地域創造事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・<u>「v s 東京」実践事業 EXTRA STAGE（H28.9月補正）</u> ・<u>とくしまマラソン10周年メモリアル事業（H28.11月補正）</u> ・<u>文化の森総合公園魅力アップ事業（H28.2月補正予定）</u> ・<u>大胆素敵！「v s 東京」実践プロジェクト（H29当初予定）</u> ・<u>阿波おどり「春夏秋冬エキサイティング」事業（H29当初予定）</u> ・<u>とくしまイメージパワーアップ事業（H29当初予定）</u></p>	政策 商工 企業 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
27.28	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）の修正 （具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理 （・追加）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ウ）地域産業の飛躍を支える人づくり ①次代を支え未来を拓く産業人材の育成 ・科学技術の未来を切り拓く人材を育成するため、平成28年度に県内外の大学生等が、県内の高校生と一緒に学び、科学の素養を磨く、「科学技術アカデミー（仮称）」を創設するとともに、県内の小中学生へ体験型の科学の出前講座などを実施する「体験型講座『科学技術Jr.アカデミー（仮称）』」を開講する。 また、自然エネルギーや先端技術・科学、アートを体験する「スマート回廊」を創設し、小中学生の技術者・研究者に対する夢や志を育む。 ・地域社会の未来を創る人材を育成し、地域の資源や強みを活かした新たな産業を創出するため、高校・大学・企業が一体化した「未来創生キャンパス（仮称）」を設置する。 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） ■「科学技術アカデミー（仮称）」の創設：H28創設（一） （中略） （具体的な事業） ・即戦力林業従事者育成事業（H26.2月補正） ・情報通信関連産業人材育成事業（H26.2月補正） （中略） ・地域グローバル人材育成事業（H27当初、H28当初） （中略） ・スマート回廊地域創造事業（H28当初） （・追加）</p>	<p>【基本目標2】地域における仕事づくり （ウ）地域産業の飛躍を支える人づくり ①次代を支え未来を拓く産業人材の育成 ・科学技術の未来を切り拓く人材を育成するため、平成28年度に県内外の大学生等が、県内の高校生と一緒に学び、科学の素養を磨く、「<u>科学技術アカデミー</u>」を創設するとともに、県内の小中学生へ体験型の科学の出前講座などを実施する「<u>体験型講座『科学技術Jr.アカデミー』</u>」を開講する。 また、自然エネルギーや先端技術・科学、アートを体験する「スマート回廊」を創設し、小中学生の技術者・研究者に対する夢や志を育む。 ・地域社会の未来を創る人材を育成し、地域の資源や強みを活かした新たな産業を創出するため、高校・大学・企業が一体化した「<u>新未来創生キャンパス（仮称）</u>」を設置する。 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） ■「<u>科学技術アカデミー</u>」の創設：H28創設（一） （中略） （具体的な事業） （中略） ・地域グローバル人材育成事業（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・「<u>阿波の元気もり森</u>」推進事業（H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・スマート回廊地域創造事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・<u>とくしま科学技術アカデミーステップアップ事業（H29当初予定）</u> ・<u>未来の名工育成事業（H29当初予定）</u> ・<u>民間を活用した訓練事業（H29当初予定）</u> ・「<u>新未来創生キャンパス（仮称）</u>」創造推進事業（H29当初予定）</p>	政策 商工 農林 企業 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
28, 29	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正 (具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	【基本目標2】地域における仕事づくり (ウ)地域産業の飛躍を支える人づくり ②地域を支える産業人材の育成 (中略) ・建設産業の担い手確保・育成に向け、建設産業の魅力発信を行うとともに、若年者や女性雇用の取組みを拡充することにより建設業への入職の促進を図る。 また、就業者の定着を図るため、技術者等のための研修や経営基盤強化のためのセミナー等を開催する。 (中略) (具体的な事業) ・ICT(愛して)とくしまプロジェクト推進事業(H26.2月補正) ・もっとICT(愛して)とくしまプロジェクト推進事業(H27当初) ・建設産業魅力発信・担い手育成支援事業(H27.6月補正) ・徳島版マイスター制度創設事業(H27.6月補正、H27.2月補正) ・地域創生人材育成事業(H27.9月補正、H28当初) (中略) (・追加)	【基本目標2】地域における仕事づくり (ウ)地域産業の飛躍を支える人づくり ②地域を支える産業人材の育成 (中略) ・建設産業の担い手確保・育成に向け、建設産業の魅力発信を行うとともに、若年者や女性雇用の取組みを拡充することにより建設業への入職の促進を図る。 また、就業者の定着を図るため、技術者等のための研修や経営基盤強化のためのセミナー等を開催する。 <u>さらに、魅力発信と育成・支援を合わせたフィールド講座モデル工事、ICT技術を活用した試行工事や研修会等を実施する。</u> (中略) (具体的な事業) ・徳島版マイスター制度創設事業(H27.6月補正、H27.2月補正、 <u>H29当初予定</u>) ・地域創生人材育成事業(H27.9月補正、H28当初、 <u>H29当初予定</u>) (中略) <u>・未来の名工育成事業(H29当初予定)</u> <u>・建設産業「未来創生」事業(H29当初予定)</u>	商工 県土	
30	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり 《基本的方向》 ○ 県内企業・団体のネットワーク構築による出会い・交流の場の創出や、地域での結婚支援コーディネーターの育成など、単身者の希望を実現する「攻め」の婚活支援を実施する。	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり 《基本的方向》 <u>○ 単身者の結婚の希望を叶えるため、「とくしまマリッジサポートセンター(略称：マリッサとくしま)」において出会いの場を創出するとともに市町村、企業、団体等の様々な主体と連携した結婚支援を実施する。</u>	県民	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
30, 31	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア)ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ①若い世代の結婚の希望をかなえる。 ・結婚を希望する独身者に対し、結婚支援のための拠点を設置し、ICTや縁結びボランティアを活用した、よりきめ細やかな結婚支援を実施する。</p> <p>・独身従業員の結婚を応援しようとする企業・団体による「徳島企業・団体婚活支援ネットワーク」において、独身従業員の出逢いの場を創出する。 (中略)</p> <p>・独身男女を対象に、結婚・出産・子育て等、自らのライフプランを考えるセミナーや結婚に役立つセミナーを開催する。 (中略) (具体的な事業) ・徳島攻めの婚活支援対策事業 (H27当初、H27.6月補正) ・思春期からのライフプラン教育事業 (H27.6月補正) (中略) ・地域少子化対策強化事業 (H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア)ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ①若い世代の結婚の希望をかなえる。 ・結婚を希望する独身者に対し、結婚支援のための拠点「<u>とくしまマリッジサポートセンター(略称：マリッサとくしま)</u>」を設置し、<u>お見合いやイベントの情報提供など、出逢いの場を創出するとともに、縁結び</u>ボランティアを活用した、よりきめ細やかな結婚支援を実施する。 ・<u>独身者の結婚を応援しようとする企業・団体に「とくしまマリッジサポートセンター(略称：マリッサとくしま)」に登録いただき、「マリッサとくしま」の広報やメルマガ登録、イベント開催や情報の周知などを行ってもらうことで、社会全体での結婚支援の機運醸成を図る。</u> (中略) ・<u>独身者</u>を対象に、結婚・出産・子育て等、自らのライフプランを考えるセミナーや結婚に役立つセミナーを開催する。 (中略) (具体的な事業) (中略) ・<u>地域少子化対策強化事業 (H28当初、H29当初予定)</u> (中略) ・<u>とくしま結婚支援プロジェクト推進事業(H29当初予定)</u></p>	県民	
31, 32	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア)ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ②出産・子育てを応援する (中略) ・小さな子どもを持つ保護者の不安軽減を図るため、「小児救急電話相談事業(＃8000)」を365日、夕方から翌朝まで運用するとともに、医療情報の提供を行う。 また、平成27年度に、すぐに病院にかかる必要がある小児患者の情報を、「＃8000」の電話相談から医療機関や相談者本人に伝えることにより、スムーズな受診ができる体制を整備する。 (中略) (具体的な事業) ・子育て支援医療情報提供事業 (H26.2月補正) ・周産期医療体制確立事業 (H27当初) ・阿波っ子はぐくみ保育料助成事業 (H27.6月補正、H28当初)</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア)ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ②出産・子育てを応援する (中略) ・小さな子どもを持つ保護者の不安軽減を図るため、「小児救急電話相談事業(＃8000)」を365日、夕方から翌朝まで運用するとともに、医療情報の提供を行う。 また、平成27年度に、すぐに病院にかかる必要がある小児患者の情報を、「＃8000」の電話相談から医療機関へ<u>情報提供をするモデル事業を実施・検証するとともに、県民への周知啓発に努めるなど、「＃8000」の更なる利用促進を図る。</u> (中略) (具体的な事業) ・阿波っ子はぐくみ保育料助成事業 (H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>)</p>	県民保健	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
33	(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア) ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ③世代を超え地域で支える子育て社会の実現 (中略) (具体的な事業) ・潜在保育士職場実践訓練事業 (H26.2月補正) ・放課後子ども総合プラン推進事業 (H27当初、H28当初) ・保育人材確保等推進事業 (H27当初、H28当初) (中略) ・子ども・子育て支援新制度推進交付金事業 (H27.6月補正、H28当初) (中略) ・女性の力で経済飛躍推進事業 (H27.6月補正) ・保育所整備事業費補助金 (H27.9月補正、H28当初) ・認定こども園整備事業費補助金 (H27.9月補正、H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ア) ライフステージに応じた切れ目ない支援の強化 ③世代を超え地域で支える子育て社会の実現 (中略) (具体的な事業) ・放課後子ども総合プラン推進事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・保育人材確保等推進事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・子ども・子育て支援新制度推進交付金事業 (H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・保育所整備事業費補助金 (H27.9月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・認定こども園整備事業費補助金 (H27.9月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・保育士修学資金等貸付事業 (H28当初) ・<u>地域子育て総合支援交付金事業 (H28当初、H29当初予定)</u></p>	県民	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
33, 34	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を修正</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり （イ）若い世代の正規雇用のさらなる拡大 （中略） （・追加）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■プロフェッショナル人材の正規雇用数（5か年の累計）：25人（一） （中略） （具体的な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校生キャリアアップ推進事業（H26.2月補正） ・攻めの「UIJターン」獲得促進事業（H26.2月補正） ・とくしまジョブステーション運営費（H27当初、H28当初） ・未就職若年者等就業応援事業（H27当初） ・未来の若い力育成・確保事業（H27当初、H28当初） ・若年者すだち（巣立ち）支援事業（H27当初、H28当初） ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業（H27.9月補正、H27.2月補正、H28当初） ・未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト（H28当初） （・追加） 	<p>【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり （イ）若い世代の正規雇用のさらなる拡大 （中略）</p> <p>・「<u>プロフェッショナル人材戦略拠点</u>」において、<u>地域金融機関や民間人材サービス事業者等との連携を図り、企業のニーズに応じた優秀な人材の確保に努める。</u></p> <p>・<u>徳島版ハローワークを新たに設置し、本県の強みである製造業を中心として、技能者・技術者等の人材確保を図る。</u></p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■<u>プロフェッショナル人材戦略拠点における成約件数：15件</u> <u>（一）</u> （中略） （具体的な事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・とくしまジョブステーション運営費（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・未来の若い力育成・確保事業（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・若年者すだち（巣立ち）支援事業（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・プロフェッショナル人材戦略拠点事業（H27.9月補正、H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・未来へつなぐ「キャリア教育」推進プロジェクト（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・<u>人材還流促進事業（H29当初予定）</u> ・<u>プロフェッショナル人材確保支援費（H29当初予定）</u> ・<u>若年者早期離職対策事業（H29当初予定）</u> ・<u>徳島版ハローワーク運営事業（H29当初予定）</u> 	商工教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
34, 35	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正 (具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ウ)仕事と子育てが両立する働き方の実現 ①テレワーク導入による新たな働き方の「とくしまモデル」創出 (中略) (・追加) ・ワーク・ライフ・バランスの向上や勤務形態の多様化に適切に対応するため、「全国トップクラスのブロードバンド環境」を活用し、テレワーク実証の場として在宅勤務等の補完や共同利用型サテライトオフィスとしての機能を有する「テレワークセンター」を設置するとともに、「テレワーク実証実験」により導入・実施時の課題を検証し、県内へのテレワークの普及を図る。 (中略) (具体的な事業) ・働き輝く！とくしまづくり応援事業 (H27当初、H28当初) ・テレワークを活用した子育てをしやすい働き方促進事業 (H27.6月補正) ・「ICTママ」養成事業 (H27.6月補正) ・光ブロードバンド環境活用事業 (H27.6月補正) ・次なる挑戦！テレワーク推進事業 (H27当初、H27.6月補正) (中略) (・追加)	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ウ)仕事と子育てが両立する働き方の実現 ①テレワーク導入による新たな働き方の「とくしまモデル」創出 (中略) ・「子育て女性等の新たな働き方」であるテレワークを推進するため、 <u>テレワーカー及び業務のマッチングを行うことのできるコーディネーターの養成を行う。</u> ・ワーク・ライフ・バランスの向上や勤務形態の多様化に適切に対応するため、「全国トップクラスの 光 ブロードバンド環境」を活用し、テレワーク実証の場として在宅勤務等の補完や共同利用型サテライトオフィスとしての機能を有する「テレワークセンター」を設置するとともに、 <u>企業向け広報、研修、専門家によるコンサルティング等、テレワーク導入に向けた施策を積極的に展開し、</u> 県内へのテレワークの普及を図る。 (中略) (具体的な事業) ・働き輝く！とくしまづくり応援事業 (H27当初、H28当初、 <u>H29当初予定</u>) (中略) ・ <u>新未来創造「働き方改革」推進事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>サテライトオフィス型テレワーク促進事業 (H29当初予定)</u> ・ <u>官民協働テレワーク推進事業 (H29当初予定)</u>	商工	
36	(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ウ)仕事と子育てが両立する働き方の実現 ②子育てしやすい職場環境づくり (中略) (具体的な事業) ・「働くパパママ」就業促進事業 (H27当初、H28当初) ・イクメンパワーアッププロジェクト (H27当初) ・女性の力で経済飛躍推進事業 (H27.6月補正)	【基本目標3】結婚・出産・子育ての環境づくり (ウ)仕事と子育てが両立する働き方の実現 ②子育てしやすい職場環境づくり (中略) (具体的な事業) ・「働くパパママ」就業促進事業 (H27当初、H28当初、 <u>H29当初予定</u>) ・イクメンパワーアッププロジェクト (H27当初、 <u>H28当初、H29当初予定</u>)	県民	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
38	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ア) 課題解決先進地域づくりの加速</p> <p>①市町村の課題解決支援 (中略)</p> <p>・地方創生に向けて、県と市町村がしっかりと連携して取り組むため、「地方創生に関する徳島県連絡会議」の開催を通じた情報共有や、各市町村の「カウンターパート」による「ワンストップ型」の連絡相談体制を構築するなど支援を行う。</p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) (中略)</p> <p>■地方創生につながる取組みの創出事例数 (5か年の累計) : 51事例 (-) (具体的な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「徳島版地方創生特区」創設事業 (H27.6月補正) ・地域活力創出「とくしまモデル」交付金 (H26.2月補正) ・市町村振興資金貸付金 (H27.6月補正、H28当初) <p>(中略)</p> <p>(・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ア) 課題解決先進地域づくりの加速</p> <p>①市町村の課題解決支援 (中略)</p> <p>・地方創生に向けて、県と市町村がしっかりと連携して取り組むため、「地方創生に関する徳島県連絡会議」の開催を通じた情報共有や、各市町村の「カウンターパート」による「ワンストップ型」の連絡相談体制を構築する <u>とともに、「地域経済分析システム (RESAS)」の普及啓発</u> など支援を行う。</p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) (中略)</p> <p>■地方創生につながる取組みの創出事例数 (5か年の累計) : <u>59事例 (-)</u> (具体的な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市町村振興資金貸付金 (H27.6月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>) <p>(中略)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・<u>徳島県「リソース活用実践」普及事業 (H27.2月補正)</u> ・<u>「とくしま回帰」加速化支援交付金 (H29当初予定)</u> 	政策	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
39.40	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を修正</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （イ）多様な人材が輝く地域づくりの加速</p> <p>①女性の活躍を加速 （中略） ・地域農業における女性農業者のさらなる活躍に向け、女性ならではの視点による地域活性化の活動や、商品開発、販路開拓などの新たな農業ビジネスの展開を支援し、「女性農業リーダー」を育成する。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■女性農業リーダー数：10人（－） （中略） （具体的な事業） ・「女性のチカラ」で輝く未来プログラム事業（H26.2月補正） ・女性の再就職準備応援事業（H26.2月補正） ・農業女子活躍促進事業（H26.2月補正） ・輝く未来を創る女性活躍応援事業（H27.6月補正） ・女性の創業トータルサポート事業（H27.6月補正） ・女性の力で経済飛躍推進事業（H27.6月補正） （中略） ・ウーマンビジネススクール推進事業（H28当初） （・追加）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （イ）多様な人材が輝く地域づくりの加速</p> <p>①女性の活躍を加速 （中略） ・農林水産業における女性就業者のさらなる活躍に向け、女性ならではの視点による地域活性化の活動や、商品開発、販路開拓などの新たなビジネスの展開を支援するとともに、「女性農業リーダー」の育成や新たな参入者の掘り起こしを実施する。 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略）</p> <p>■女性農業リーダーの割合：12.5%（－） （中略） （具体的な事業） （中略） ・ウーマンビジネススクール推進事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・<u>パートナーシップで輝く農山漁村づくり事業（H28当初、H29当初予定）</u> ・<u>自分らしく輝きたい女性応援事業（H29当初予定）</u> ・<u>女性の創業ステップアップ支援事業（H29当初予定）</u> ・<u>女性の「はたらく力」ステップアップ事業（H29当初予定）</u> ・<u>次代を担う農業人材・経営体育成事業（H29当初予定）</u> ・<u>「森林女子」就業推進モデル事業（H29当初予定）</u></p>	県民 商工 農林	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
40, 41	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （イ）多様な人材が輝く地域づくりの加速 ②元気な高齢者が活躍する「生涯現役社会」の実現 （中略） ・アクティブシニアが社会を支えるシステムの構築に向け、「とくしま元気高齢者活躍モデル創造会議（仮称）」を設置し、高齢者の活躍の場づくりの実証実験を行う。 また、実証実験を踏まえ、65歳以上を高齢者とする概念を払拭するための政策提言を行い、高齢者に対する施策の転換を促す。 （中略） （・追加）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加）</p> <p>（具体的な事業） ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（H27当初） ・いきいきシニア活動促進事業（H27当初） ・高齢者就業機会確保事業（H27当初） ・シルバー人材センター機能強化促進事業（H28当初） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （イ）多様な人材が輝く地域づくりの加速 ②元気な高齢者が活躍する「生涯現役社会」の実現 （中略） ・アクティブシニアが社会を支えるシステムの構築に向け、「<u>徳島県生涯現役促進地域連携事業推進協議会</u>」を設置し、高齢者の活躍の場づくりの実証実験を行う。 <u>また、65歳以上</u>を高齢者とする概念を払拭するための政策提言を行い、高齢者に対する施策の転換を促す。 （中略） ・<u>高齢者の生きがいづくりと介護現場の負担軽減を図るため、現役職員と元気高齢者が業務をシェアする「徳島県版『介護助手』制度」の展開を図る。</u> 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） <u>■「徳島県版『介護助手』制度」モデル事業による「介護助手」の雇用者数（累計）：90人（－）</u> （具体的な事業） ・高齢者の生きがいと健康づくり推進事業（H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>） ・いきいきシニア活動促進事業（H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>） ・シルバー人材センター機能強化促進事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・<u>アクティブ・シニア生涯活躍促進事業（H29当初予定）</u></p>	保健 商工	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
41.42	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ③若者の自己実現を応援 ・県内各高校において、「地域交流」や「地方創生」などの分野で、大学及び企業や研究機関等と連携しながら全国へ発信する「スーパーオンリーワンハイスクール」として、学校の魅力や個性を生かした取組みを支援する。 ・若者の定住促進や地方創生の若手リーダーを養成するため、「とくしま若者未来夢づくりセンター」において、若者に身近なテーマに沿った課題解決と未来創造のための話し合い(フューチャーセッション)を実施する。 (中略) (具体的な事業) ・高校生による地域活性化推進事業 (H26.2月補正) ・青年地方創生学習事業 (H26.2月補正) ・Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業 (H27当初) ・徳島トップスポーツ校育成事業 (H27当初、H27.6月補正) ・渦潮スポーツアカデミー推進事業 (H27当初、H27.6月補正) ・徳島グローバルスタンダード人材育成事業 (H27.6月補正) (・追加) ・「中学生の文化芸術力」共創事業 (H27.6月補正) (中略) ・輝け高校生！文化芸術創造・発信事業 (H28当初) ・羽ばたけあわっ子！文化芸術共創・発信事業 (H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ③若者の自己実現を応援 ・県内各高校において、「地域交流」や「地方創生」などの分野で、大学及び企業や研究機関等と連携して実施した取組みの成果を全国へ発信する「スーパーオンリーワンハイスクール事業」に<u>よって</u>、学校の魅力や個性を生かした取組みを支援する。 ・若者の定住促進や地方創生の若手リーダーを<u>育成するため、若者に</u>身近なテーマに沿った課題解決と未来創造のための話し合い(フューチャーセッション)を実施する。 (中略) (具体的な事業) ・Tokushima英語村プロジェクト・ステップアップ事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・徳島トップスポーツ校育成事業 (H27当初、H27.6月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・渦潮スポーツアカデミー推進事業 (H27当初、H27.6月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・徳島グローバルスタンダード人材育成事業 (H27.6月補正、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・<u>スーパーオンリーワンハイスクール事業 (H27.6月補正、H28当初、H29当初予定)</u> (中略) ・輝け高校生！文化芸術創造・発信事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・羽ばたけあわっ子！文化芸術共創・発信事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・<u>とくしま若者フューチャーセッション人材育成事業 (H29当初予定)</u></p>	県民教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
42, 43	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ④障がい者が支える社会へ ・障がい者の職業的自立を支援するため、「徳島県障がい者の雇用の促進等に関する条例」に基づき、事業主への障がい者雇用に関する情報提供や理解促進のための支援のほか、職場定着に向けて、教育・福祉などの関係機関と連携した職業訓練の拡充を図る。 (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■民間企業の障がい者雇用率: 2.00% (法定雇用率) 以上 (1.78%) (中略) (具体的な事業) (中略) ・障がい者就労サポート技術指導強化事業 (H26.2月補正) ・にし阿波・障がい者“活き活き”農福連携モデル事業 (H26.2月補正、H28当初) ・十人十技!“障がい者マイスター”認定制度 (H27当初、H28当初) ・障がい者雇用促進強化事業 (H27当初) ・職場適応訓練補助事業 (H27当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ④障がい者が支える社会へ ・<u>全国トップクラスの障がい者雇用の促進をめざして、「徳島県障がい者の雇用の促進等に関する条例」や「とくしま障がい者雇用促進行動計画(第4期)」に基づき、教育・福祉などの関係機関はもとより、企業や業界団体との協働による「障がい者雇用」の推進や、職場訓練や就業生活支援などの「職場定着」に向けた取組の充実を図る。</u> (中略) 主な重要業績評価指標 (KPI) (中略) ■民間企業の障がい者雇用率: <u>2.20%</u>以上 (1.78%) (中略) (具体的な事業) (中略) ・にし阿波・障がい者“活き活き”農福連携モデル事業 (H26.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・十人十技!“障がい者マイスター”認定制度 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・障がい者雇用促進強化事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・職場適応訓練補助事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>) (中略) ・<u>障がい者いきいき活躍就労促進事業 (H29当初予定)</u></p>	保健 商工 西部	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
44	<p>目標の上方修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ⑤外国人も住みやすい多文化共生のまちづくり (中略) 主な重要業績評価指標(KPI) (中略) ■とくしま外国人支援ネットワーク会員数:330人(162人) (中略) (具体的な事業) ・定住外国人の就労・社会参加支援事業(H26.2月補正) ・外国人にやさしい徳島づくり推進事業(H27当初、H28当初) ・とくしま国際戦略センター推進費(H27当初、H28当初) ・国際交流・協力ボランティア普及事業(H27当初、H28当初) (中略) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (イ)多様な人材が輝く地域づくりの加速 ⑤外国人も住みやすい多文化共生のまちづくり (中略) 主な重要業績評価指標(KPI) (中略) ■とくしま外国人支援ネットワーク会員数:360人(162人) (中略) (具体的な事業) ・外国人にやさしい徳島づくり推進事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・とくしま国際戦略センター推進費(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・国際交流・協力ボランティア普及事業(H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・女性の「はたらく力」ステップアップ事業(H29当初予定)</p>	商工	
45	<p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ①多世代交流・多機能型拠点の形成 (中略) (具体的な事業) ・牟岐少年自然の家体験活動拠点化推進事業(H26.2月補正) ・「四国の右下・魅力増進」促進モデル事業(H27当初) ・「道の駅」防災拠点化事業(H27.6月補正、H28当初) (中略) ・ユニバーサルカフェ整備推進モデル事業(H28当初) (中略) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業(H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ①多世代交流・多機能型拠点の形成 (中略) (具体的な事業) ・「道の駅」防災拠点化事業(H27.6月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・ユニバーサルカフェ整備推進モデル事業(H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業(H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・「四国の右下」観光誘客パワーアップ事業(H29当初予定) ・いってみんで「県民サロン(仮称)」事業(H29当初予定)</p>	保健 県土 南部 監察	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
45	(具体的な事業)を追加	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ②持続可能なまちづくりの推進 (中略) (具体的な事業) ・徳島創生・都市計画区域マスタープラン策定事業 (H27当初、H28当初)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ②持続可能なまちづくりの推進 (中略) (具体的な事業) ・徳島創生・都市計画区域マスタープラン策定事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>)</p>	県土	
45, 46, 47	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ③ネットワーク強化による地域の連携 (中略) ・集落機能が低下した農山漁村地域において、「魅力ある新たな集落」の実現に向けた計画づくり等を支援するとともに、企業・大学等と農山漁村が協働して行う農作業や地域の活性化活動の促進などにより、農山漁村(ふるさと)を元気にする取組みを推進する。 (中略) (・追加) ・人口減少社会に対応した新しい教育として、小規模化する学校をコストをかけずに存続させ、かつ教育の質を保障する「チェーンスクール」や「パッケージスクール」など、「新しい小中一貫教育(徳島モデル)」を県内に普及させる。 (中略)</p> <p>(具体的な事業) (中略) ・少子化に対応した高校教育推進事業 (H26.2月補正) ・人口減少社会に対応した小中一貫教育推進事業 (H26.2月補正、H28当初) ・とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業 (H27当初、H28当初) ・地方創生「地域バス」ネットワーク形成支援事業 (H28当初) ・人口減少社会における高校教育のモデル化事業 (H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (ウ)時代に合ったふるさとづくりの加速 ③ネットワーク強化による地域の連携 (中略) ・集落機能が低下した農山漁村地域において、「魅力ある新たな集落」の実現に向けた計画づくりと、<u>その実践を支援するとともに</u>、企業・大学等と農山漁村が協働して行う農作業や地域の活性化活動の促進などにより、農山漁村(ふるさと)を元気にする取組みを推進する。 (中略) ・<u>阿佐東地域における交流人口拡大の起爆剤として、車両自体が観光資源であり「観光振興」に寄与することはもとより、ライフサイクルコストの軽減を図り「持続可能な阿佐東線」を目指すため、DMVの導入を促進する。</u> ・人口減少社会に対応した新しい教育として、小規模化する学校をコストをかけずに存続させ、かつ教育の質を保障する「チェーンスクール」や「パッケージスクール」など、「<u>小中一貫教育(徳島モデル)</u>」を県内に普及させる。 (中略) (具体的な事業) (中略) ・人口減少社会に対応した小中一貫教育推進事業 (H26.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・とくしま農山漁村(ふるさと)応援し隊事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・人口減少社会における高校教育のモデル化事業 (<u>H27.6月補正、H28当初、H29当初予定</u>) (中略) ・地方創生「地域バス」ネットワーク形成支援事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・<u>「とくしま回帰」加速化支援交付金 (H29当初予定)</u> ・<u>あわの農山漁村(ふるさと)魅力創生事業 (H29当初予定)</u> ・<u>DMV導入促進事業 (H29当初予定)</u> ・<u>DMVわくわくイベント (H29当初予定)</u></p>	政策 県土 教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
47, 48	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）を追加目標の上方修正</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （ウ）時代に合ったふるさとづくりの加速 ④誇りと愛着を育むふるさとづくり （中略） （・追加） （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） （中略） （■追加） ■認定NPO法人数：6団体（1団体）</p> <p>（具体的な事業） ・ふるさと徳島魅力創造発信事業（H27当初） ・地域の宝「剣山」次世代継承事業（H27当初） ・応援してな！ふるさと納税パワーアップ事業（H27.6月補正） ・みんなが支えるまち・とくしまづくり推進事業（H27.6月補正） ・「海とともに生きる」次世代継承事業（H27.6月補正） ・「橋の博物館」世界に橋らせPR事業（H27当初、H28当初） ・がんばるNPO応援事業（H28当初） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （ウ）時代に合ったふるさとづくりの加速 ④誇りと愛着を育むふるさとづくり （中略） ・徳島県にゆかりのある企業から、「徳島の応援団」として積極的に寄附を行っていただき、地方創生に資する事業を官民協働で取り組むとともに、県外企業とのつながりを強化し、企業の地方移転につなげるため、「企業版ふるさと納税」を推進する。 （中略） 主な重要業績評価指標（KPI） （中略） ■「企業版ふるさと納税」に係る地域再生計画認定件数 （累計）：5件（-） ■認定NPO法人数：8団体（1団体） （具体的な事業） ・「橋の博物館」世界に橋らせPR事業（H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>） ・がんばるNPO応援事業（H28当初、<u>H29当初予定</u>） （中略） ・ふるさと徳島魅力創造発信事業（H29当初予定） ・ふるさと農山漁村応援事業（H29当初予定） ・「海とともに生きる」地域はぐくみ事業（H29当初予定） ・「大好き♡剣山」安全安心推進事業（H29当初予定）</p>	政策 県民 農林 県土 南部 西部	
48	<p>（具体的な事業） ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速 ①健康で心豊かな暮らしの充実 （中略） （具体的な事業） ・在宅医療連携拠点事業（H27当初、H27.9月補正） ・看護職員養成確保事業（H27当初、H28当初） ・がん診療連携拠点病院機能強化事業（H27当初） ・とくしままるごと健康づくり事業（H27当初） ・糖尿病バスターズ事業（H27.6月補正）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速 ①健康で心豊かな暮らしの充実 （中略） （具体的な事業） ・看護職員養成確保事業（H27当初、H28当初）</p>	保健	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
49	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI）の修正・追加</p> <p>（具体的な事業）を追加</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速</p> <p>②くらし安心の実現 （中略） （・追加）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） ■とくしま食品表示Gメン立入調査・検査：200事業者（-） （中略） （■追加） （具体的な事業） （中略） （・追加）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速</p> <p>②くらし安心の実現 （中略） ・消費者情報センターにおける相談体制の充実及び消費者教育の観点としての機能強化を図る。さらに、消費者が身近な市町村窓口において、気軽に相談できるようにするため、市町村の消費生活相談体制の支援を推進する。</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） ■とくしま食品表示Gメン立入検査件数：年間3,200件（-） （中略） ■「消費生活センター」設置市町村数：24市町村（9市町村） （具体的な事業） （中略） ・消費者行政充実強化事業（H29当初予定）</p>	危機	
50	<p>目標の上方修正等 主な重要業績評価指標（KPI）の追加</p> <p>（具体的な事業）を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速</p> <p>③地域防災力の向上 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） ■「地域SNS」登録グループ数：500グループ（-） ■防災士新規取得者数： 人口10万人当たり全国5位以内（H30達成）（全国10位） 30歳未満の人口10万人当たり全国1位（H30達成）（-） （中略） （■追加） （具体的な事業） ・戦略的災害医療プロジェクト推進事業（H27当初、H28当初） ・「守るぞ！地域防災」推進事業（H27当初） （中略） ・災害派遣精神医療チーム（DPAT）体制整備事業（H27当初） ・高校生防災士育成支援事業（H27.6月補正） ・地域のICT利活用推進事業（H27.6月補正） （中略） ・マイナンバー制度推進事業（H27.6月補正） （・追加）</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり （エ）安心して暮らせる地域づくりの加速</p> <p>③地域防災力の向上 （中略）</p> <p>主な重要業績評価指標（KPI） ■「地域SNS」登録グループ数：1,200グループ（-） ■防災士新規取得者数： 人口10万人当たり全国5位以内（H30達成）（全国10位） 30歳未満の人口10万人当たり75人（H30達成）（-） （中略） ■消防団への新規入団者数：年間500人（-） （具体的な事業） ・戦略的災害医療プロジェクト推進事業（H27当初、H28当初、H29当初予定） （中略） ・高校生防災士育成・活躍推進事業（H28当初、H29当初予定） ・ふるさと大好き！地域防災推進事業（H29当初予定）</p>	危機教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
50, 51	状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容を追加	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ) 安心して暮らせる地域づくりの加速 ④エネルギーの地産地消と未来エネルギーの導入</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ) 安心して暮らせる地域づくりの加速 ④徳島発！「脱炭素社会」づくりの推進 ・全国初となる「脱炭素社会の実現に向けた気候変動対策推進条例」(以下、「条例」という。)を羅針盤とした気候変動対策「三本の矢」を具現化するため、「県民総活躍」により、地球環境に優しいライフスタイルへの転換をはじめとする「脱炭素社会」づくりに向けた社会的気運の醸成を進める。 ・条例に規定する「カーボン・オフセット」を普及啓発する取り組みとして、県のイベントや行事等において発生するCO2について、県内の森林整備による吸収量で埋め合わせを行い、CO2を実質的に排出しない「カーボン・オフセットイベント」として実施し、県民や事業者身近な存在に感じて頂くことにより、「カーボン・オフセット」の取組みの普及啓発を図る。 ・事業者や団体等と県が緊密な連携を図り、それぞれの事業や活動に応じた環境活動を推進するため「エコパートナー協定」の締結を推進するとともに、温室効果ガス削減に熱心に取り組む事業者等の環境意識の更なる高揚と取組みの一層の促進を図るために、「気候変動アワード」制度を創設する。 ・受賞された事業者等の活動を「ロールモデル」として、より多くの県民に知ってもらい「活動の輪を拡げる」ために、環境活動連携拠点(エコみらいとくしま)を活用し、「情報発信する機会」を創出することにより、「脱炭素社会」づくりを推進する。</p>	県民	
51	<p>主な重要業績評価指標(KPI)を追加</p> <p>(具体的な事業)を追加</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ) 安心して暮らせる地域づくりの加速 ④エネルギーの地産地消と未来エネルギーの導入 (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標(KPI) (■追加)</p> <p>(具体的な事業) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ) 安心して暮らせる地域づくりの加速 ④徳島発！「脱炭素社会」づくりの推進 (中略)</p> <p>主な重要業績評価指標(KPI) ■ 県内行事等におけるカーボン・オフセットの啓発活動の実施数(累計)：12件(一) ■ 「とくしまエコパートナー」の協定締結企業数(累計)：10企業(一) ■ 「気候変動アワード」の表彰数(累計)：5件(一) ■ 徳島版ロールモデルの発表数(累計)：5件(一)</p> <p>(具体的な事業) ・「県民総活躍」気候変動普及啓発事業(H29当初予定) ・徳島発！地域省エネクレジット活用事業(H29当初予定) ・「環境活動連携拠点」スタートダッシュ事業(H29当初予定)</p>	県民	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
51.52	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業) ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ)安心して暮らせる地域づくりの加速 ④エネルギーの地産地消と未来エネルギーの導入 (中略) ・スマート社会の実現に向け、次代を担う子どもたちの関心を高めるため、自然エネルギーや水素の活用等の体験型学習を提供するとともに、地域の自然エネルギー導入を促進するため、県内市町村への技術支援を行う。 (中略) (具体的な事業) ・漁港施設低炭素化モデル事業 (H27.6月補正) (中略) ・スマート回廊地域創造事業 (H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ)安心して暮らせる地域づくりの加速 ⑤エネルギーの地産地消と未来エネルギーの導入 (中略) ・<u>自然エネルギーの普及促進</u>と次代を担う子どもたちの関心を高めるため、<u>様々な</u>自然エネルギー<u>発電設備の見学</u>や水素の活用等の体験型学習を提供するとともに、地域の自然エネルギー導入を促進するため、県内市町村<u>など</u>への技術支援を行う。 (中略) (具体的な事業) (中略) ・スマート回廊地域創造事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>) ・<u>新次元「水素社会」創造事業 (H29当初予定)</u> ・<u>漁業協調型洋上風力導入検討事業 (H29当初予定)</u> ・<u>「脱炭素型設備」整備補助金 (H29当初予定)</u> ・<u>燃料電池自動車導入支援事業 (H29当初予定)</u></p>	県民企業	
52.53	<p>状況変化や施策・事業の進捗等を踏まえた内容に修正</p> <p>(具体的な事業)を追加 ※H27.12月補正以前の事業は削除整理</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ)安心して暮らせる地域づくりの加速 ⑤既存ストック活用先進県の新展開 (中略) (具体的な事業) ・庁舎等公用・公共施設長寿命化推進事業 (H27当初) ・県立学校施設長寿命化推進事業 (H27当初) ・警察施設長寿命化推進事業 (H27当初) (中略) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業 (H27.2月補正、H28当初) (中略) ・公共施設最適化促進事業 (H28当初) (・追加)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (エ)安心して暮らせる地域づくりの加速 ⑥既存ストック活用先進県の新展開 (中略) (具体的な事業) ・県立学校施設長寿命化推進事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>) ・警察施設長寿命化推進事業 (H27当初、<u>H28当初、H29当初予定</u>) (中略) ・「とくしま回帰」住宅対策総合推進事業 (H27.2月補正、H28当初、<u>H29当初予定</u>) (中略) ・公共施設最適化促進事業 (H28当初、<u>H29当初予定</u>)</p>	政策経営 県土教育	

「v s 東京『とくしま回帰』総合戦略」本体における修正箇所一覧

頁	修正の理由等	修正前	修正後	部局	備考
53	(具体的な事業)を追加	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (オ) 地域間連携の進化 ②「四国新幹線」実現によるリダンダンシーの確保 (中略) (具体的な事業) ・“次世代への架け橋”四国新幹線導入促進事業 (H27当初、H28当初)</p>	<p>【基本目標4】活力ある暮らしやすい地域づくり (オ) 地域間連携の進化 ②「四国新幹線」実現によるリダンダンシーの確保 (中略) (中略) (具体的な事業) ・“次世代への架け橋”四国新幹線導入促進事業 (H27当初、H28当初、<u>H29当初予定</u>)</p>	県土	

※K P Iに修正等がある場合は、一覧(巻末)も修正